



3.循環型経済の促進

4.産業育成、イノベーション支援

社会課題

備後地域*の「ものづくりの街」としての持続的な発展

■取り組み概要

- ✓ 地域産業の持続的な発展をめざし、地域の強みである「ものづくり」を活かしてものづくりベンチャー企業を呼び込むための新しい創業支援組織「びんごもの創り推進会議」を産官学連携で設立
- ✓ ものづくりに携わる地域企業とベンチャー企業が連携することで、付加価値のあるものづくりやビジネスマッチングによる商流拡大、ベンチャー企業の将来的なグローバル展開やIPOなど備後地域のものづくり産業を活性化させる

M
U
F
G
考
え
た
こ
と
が

- ・備後地域は、「ものづくりの街」として有名だが、少子化や経済鈍化の影響を受け、創業の成功事例が減少している状況
- ・「このままでは日本のものづくりが衰退するのではないか」という危機感から支店の中で問題提起
- ・MUFGが、地方都市における技術者育成やベンチャー支援の枠組みを構築し、成功事例をつくることで地方創生のロールモデルになりたいと考え、活動を開始

-
-
- M
U
F
G
実
現
す
る
こ
と
- ・産官学と連携し「びんごもの創り推進会議」を設立。設立セレモニーを開催し、認知度の向上・参加メンバー拡大に貢献
 - ・今後、ベンチャー企業への出資に止まらず、廃校などを有効活用したインキュベーション施設整備等、お客さま、自治体、MUFGが官民一体となり、地方創生の取り組みを進めていく

*瀬戸内海に面する福山市・尾道市・三原市・笠岡市と、中山間地域が広がる府中市・神石高原町・世羅町・井原市の6市2町から構成

ストーリー11

地方創生のロールモデルへ！「びんごもの創り推進会議」設立

「技術者育成・ものづくりベンチャー活性化のチカラになる。」活動を実施

備後地域は創業意欲が盛んで「ものづくりの街」として有名だが、少子化や経済鈍化の影響を受け、創業の成功事例が減少している

この状況を受け、福山支店では備後地域にものづくり系のベンチャー企業を誘致・支援し、備後地域を契機として日本のものづくり産業を持続的に発展させるための活動を開始

第一弾の取り組みとして、次世代技術者と起業家育成をめざした教育機関「神山まるごと高等専門学校」と地方創生をリードする「NPO法人グリーンバレー」の視察を銀行と証券が主催。企業オーナーや大学教授など約20名が参加し、ベンチャー企業・起業家への理解と協力を深めた

ものづくりに優れた備後地域へ「ものづくりベンチャー企業」を迎え入れ、付加価値のあるものづくりを進めるとともに、株式公開の実現を後押しするための産官学連携組織である「びんごもの創り推進会議」を、ローツエ創業者と協働して設立

■ MUFGがめざす価値創造



施策・取り組み

- ✓ 「びんごもの創り推進会議」設立
 - 設立セレモニーの開催。推進会議の認知向上、参加メンバー拡大に貢献
 - 備後地域もの創り企業との創りベンチャー企業の連携支援

社会的インパクト・達成したい状況

短～中期

- ✓ 備後地域もの創り企業のビジネス機会の拡大
- ✓ もの創りベンチャー企業が成熟し、備後地域の製造業が発展

長期

- ✓ 地域産業の持続的な成長基盤の確立

ストーリー11

地方創生のロールモデルへ！「びんごもの創り推進会議」設立

■ 担い手は語る

Q どのような想いで本取り組みを行いましたか？

A このプロジェクトは、「〇〇のチカラ」という以前から継続している福山支店独自の取り組みとして推進してきました。具体的には、皆が働くこのエリアにおいて、「地域が進むチカラになる。」という想いで地域課題解決型のPJとして進めました。

この備後地域は、半導体・工作機械等のもの創りメーカーが非常に多く、グローバル企業且つニッチトップの特色あるエリア。本PJにより誘致するスタートアップ＆備後地域のメーカーが共創し、世界で活躍する次世代の企業を育てることをめざして、エリアの大企業40社強・自治体3市・地銀2行・VC3社・MUFGをチームアップした上でフレームワークの協議を実施しています。

これに際し、MUFG内では銀行、証券、信託、MUIC、MUCAP、MURC*など総力を結集させてサポートしています。

*MUIC：関西イノベーションセンター／MUCAP：三菱UFJキャピタル／MURC：三菱UFJリサーチ＆コンサルティング

Q 今後取り組んでいきたいことはありますか？

A 2026年春以降は会議体が立ち上がり活動が本格化する予定。MUCAP等にて当プロジェクトに興味がありそうなスタートアップの選定を進めており、リバースピッチ形式でのマッチングイベントを当エリアで企画検討しています。

また、地域企業とのマッチングを実現するWebプラットフォームの構築も予定しており、より円滑に且つ持続的に企業同士の共創が機能するように取り組んでいき、備後地域の未来を支えるフレームワークへの発展をめざします。



推進会議 共同宣言署名イベント



MUFG内のプロジェクトのメンバー